

第 35 回奈良県医学検査学会のご案内

標記の学会を、下記の要領で開催します。

今年のテーマは『随所為主』です。辞書には環境や境遇に左右されずに、自分の意志と判断で行動しようとする姿勢を持って生きること。と記されています。とかく私たちは安易な方に流されてしまいそうになりますが、信念をもち物事に携わる強さを持ち続けたいですねと言うメッセージを伝えたく、この言葉を選びました。その姿勢で歩む中にサブテーマの『きづき』があるように思います。当日のプログラムの中から一つでも皆様の心に『きづき』の種がまかれることを祈り準備しております。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

< プ ロ グ ラ ム >

開催日：2018 年 5 月 20 日（日） 会場：奈良県立医科大学 大講堂
8：30～9：00 受付

9：00～9：10 開会式

学会長	吉村 豊	(阪奈中央病院)
実行委員長	問本 佳予子	(奈良県立医科大学附属病院)
総合司会	藪内 博史	(奈良県立医科大学附属病院)

9：10～11：00 一般演題

臨床化学 9：10～9：30 座長：倉村 英二 (天理よろづ相談所病院)

1. HPLC法によるヘモグロビン異常分画によって異常Hb血症が疑われた1症例
中山 奈月 (奈良県総合医療センター)
2. 乳酸測定におけるヘパリン加血とNaF加血の違い
大西 明希 (天理よろづ相談所病院)

血液・輸血 9：30～9：50 座長：山田 浩二 (南奈良県総合医療センター)

3. 末梢血液像での細胞集塊の検出から血管内リンパ腫を疑った1症例
石井 智子 (高の原中央病院)
4. クロスマッチ用検体の外観にて溶血副作用を疑った症例
河野 紋 (天理よろづ相談所病院)

輸血 9：50～10：10 座長：南 睦 (天理よろづ相談所病院)

5. 奈良県の輸血検査の現状と今後の課題について
長谷川 真弓 (奈良県立医科大学附属病院)
6. 当院のクリオプレシピテートの使用状況
隅 志穂里 (奈良県立医科大学附属病院)

一般・微生物 10：20～10：40 座長：北川 大輔 (奈良県総合医療センター)

7. 心嚢液中にコレステロール結晶を認めた1症例
新家 徹也 (天理よろづ相談所病院)
8. 嫌気性菌同定におけるRapID ANA とMALDI バイオタイパーの比較
松本 学 (天理よろづ相談所病院)

- 生理 10:40~11:00 座長 : 宇山 二美 (宇陀市立病院)
9. 経カテーテル大動脈弁置換術による伝導障害の発生頻度と予測因子に関する検討
坂井 優 (天理よろづ相談所病院)
10. 当院臨床検査科における整形外科領域のエコーの取り組み
菊田 健太 (宇陀市立病院)

《特別企画》

11:15~12:05 ランチョンセミナー 『R-CPC (Reversed Clinicopathological Conference)』

- 症例揭示・解説 : 山崎 正晴 先生 (奈良県立医科大学附属病院)
- 司会 : 田中 忍 (奈良県立医科大学附属病院)
- パネリスト : 馬場 創太 (天理よろづ相談所病院)
- パネリスト : 高嶋 亜衣 (大和高田市立病院)

12:10~13:40 教育セッション 『データ解析のスペシャリストを目指す』

- 司会 : 枅尾 茂 (奈良県西和医療センター)
- 司会 : 阿部 教行 (天理よろづ相談所病院)
- 症例① 一般 松本 克也 (市立奈良病院)
- 症例② 病理・細胞診 中谷 美智 (高井病院)
- 症例③ 微生物 大野 裕貴 (天理よろづ相談所病院)
- 症例④ 血液 高橋 陸 (天理よろづ相談所病院)
- 司会 : 森嶋 良一 (奈良県立医科大学附属病院)
- 司会 : 倉田 主税 (奈良県立医科大学附属病院)
- 症例⑤ 循環器 佐藤 妙恵果 (奈良県立医科大学附属病院)
- 症例⑥ 超音波 山口 敬子 (奈良県総合医療センター)
- 症例⑦ 生化学・免疫 杉谷 美香 (田北病院)
- 症例⑧ 輸血 中島 久晴 (奈良県総合医療センター)
- 総評 : 嶋田 昌司 (天理よろづ相談所病院)

13:45~14:55 特別講演 『組織力向上に向けてのプロローグ』

- 講師 : 山下 慶三 先生 (大和高田市立病院)
- 司会 : 畑中 徳子 (天理医療大学)

15:00 表彰式

- 奈良県臨床検査技師会会長 吉村 豊 (阪奈中央病院)

15:05 閉会式

- 学会長 吉村 豊 (阪奈中央病院)
- 次回実行委員長 中村 彰宏 (天理医療大学)